

案 件

ひらかた万博共創事業創出補助制度の創設について

政策推進課

1. 政策等の背景・目的及び効果

令和7年（2025年）に開催される大阪・関西万博を契機に、本市を持続可能で新しい価値を創造する魅力あるまちへと進化させ、市民のまちへの愛着を高めるとともに、地域経済の活性化を図ることを目的とした「ひらかた万博」を市独自の取り組みとして進めています。

多様な主体による新たな共創を生み出し、本取り組みの更なる推進へ繋げるため、令和4年（2022年）9月に設置した枚方市ひらかた万博推進基金を財源とする、ひらかた万博共創事業創出補助制度を創設するものです。

2. 内容

ひらかた万博共創事業創出補助制度について

(1) 補助対象

ひらかた万博共創プラットフォーム参加登録事業者のうち2者以上の共創で生み出す新たな特産品や参加・体験型による観光コンテンツの開発、広報・販売促進に要する経費。

※市の地域資源を活用した持続可能なビジネス創出をめざす、新たな共創事業を補助対象とする。

※既存の特産品・観光コンテンツは対象外。

(2) 補助経費種別

| 経費種別 | 内容 |
|--------------|--|
| 役務費 | ・ 広報・販売促進に係る広告料（チラシ、WEBサイト、商品ラベル等）、保険料など |
| 委託料 | ・ 特産品開発に要する委託料など ・ 特産品や観光コンテンツのPRに関する委託料など |
| 使用料及び 賃借料 | ・ 特産品開発に要する器具等の使用料及び賃借料 ・ 観光コンテンツの実施に係る施設、設備等の使用料 |
| 備品購入費 | ・ 特産品開発に要する器具等の備品購入費 ・ 観光コンテンツの実施に係る消耗品等の購入費用 |

(3) 補助額

最大300千円

※上記、補助経費種別に記載の費目総額の2分の1の額以内を補助額とする。

※当該年度中に、原則、1つの事業主体あたり、補助金採択事業は1件までとする。

(4) 補助制度の実施期間

令和7年度（2025年）末まで

(参考) ひらかた万博共創プラットフォームについて

ひらかた万博の目的である地域経済の活性化につなげるため、行政だけでなく企業や大学、団体など、多様な主体間が様々なアイデアや技術、サービス等を活用し合い共創することで、本市の地域資源を活かした新たなビジネスを創出することを目的に令和4年9月に設立（事務局：枚方市）。

現在までに計4回の全体会議を開催するなど、各者が持つ共創アイデアの共有やマッチングを推進している。

令和5年（2023年）8月末時点で103団体が参加登録済（随時、参加登録可能）。

3. 実施時期等

| | | |
|-------------|-------|----------------------------------|
| 令和5年（2023年） | 9月 | ：補正予算計上予定 ひらかた万博共創事業創出補助制度の創設 |
| | 10月以降 | ：補助制度活用にあたる申請受付 補助金を活用した事業の実施 |
| 令和6年（2024年） | 4月以降 | ：次年度以降の補助制度活用にあたる申請受付、補助事業の実施 |
| 令和8年（2026年） | 3月末 | ：補助制度終了 |

4. 総合計画等における根拠・位置付け

総合計画 計画の推進に向けた基盤づくり

計画推進3 持続可能な行財政運営を進めます



5. 事業費・財源及びコスト

令和5年度（2023年度）予算（9月補正予算に計上予定）

《事業費》

- ・ひらかた万博共創事業創出事業経費 : 1,500千円（300千円×5事業）
（財源：枚方市ひらかた万博推進基金からの繰入）